

## 運動特技実績申告書および入学意思確認書記入要領

この申告書は、志願者の運動特技について、次の要領により、志願者本人が記入してください。

1. \*印欄は記入しない。
2. 出身学校について、卒業(見込)の年月を記入する。
3. 特技とする運動種目の欄は、例えば陸上競技(走幅跳), 水泳(自由形, 短距離), ダンス(モダンダンス, バレエ), スキー(回転), バレーボール(セッター), ラグビー(ウイング), 剣道(2段)等のように具体的に記入する。
4. 特技とする運動種目の成績・記録の欄は、高等学校在学中及び卒業後に、実際にプレーした大会・競技会の中から、良い成績・記録3件を選び上位の大会から記入する。体操, ダンス等記録で表しにくい種目は、発表会や受賞名等を具体的に記入する。記載した3件全てについて、その事実を証明できる客観的資料(大会記録, スコア表, 大会メンバー表等)を必ず添付する。(新聞・冊子等の場合は、発行者, 発行日, 該当欄を切り抜いてA4サイズにコピーする。)なお、各資料はどの成績・記録を証明するものであるかを明記すること。  
(※ 大会名及び主催者名は公(正)式名称を省略せずに最後まで書く。)
5. [備考]の欄は、以下の場合に記入し、その事実を証明できる客観的資料を添付する。(新聞・冊子等の場合は、発行者, 発行日, 該当欄を切り抜いてA4サイズにコピーする。
  - a. 特技とする運動種目の成績・記録がグループ・団体・チームによって達成された場合には、その成績・記録の達成に対して志願者がどのように貢献したのかを具体的に記入する。ただし、試合の組み合わせやチームのレベル等の理由から、志願者本人の個人的な技能が高いにもかかわらず、それが正当な成績として残されなかった場合には、その理由と本人の技能のレベルを具体的に記入する。
  - b. 個人として受賞又は全国レベルの公認記録やランキングがある場合、あるいは全日本レベルの選抜チームや強化合宿のメンバーに選ばれたことがある場合には、その内容を具体的に記入する。(※ 提出された資料等は返却しません。)
6. 本学体育専門学群での学びを強く志願し、合格した場合には入学を確約できることについて、その意思を示してください。

令和8年度アドミッションセンター入試  
運動特技実績申告書および入学意思確認書(体育専門学群志願者のみ)

				*			
フリガナ				出身学校	学校名：	高等学校	
氏名					卒業：	年	月卒業(見込)
生年月日	年	月	日生				
体格	身長		cm	体重		kg	
特技とする運動種目			(男子・女子)				
特技とする運動種目の成績・記録							
大会・競技会・発表会名		開催年 (西暦)	主催者(開催地)		成績・記録		
①							
②							
③							
[備考]							

入学の意思について	
私は、筑波大学体育専門学群での学びを強く志願し、合格した場合には必ず入学することを確約します。	
令和 年 月 日	
氏名(自署)	

- ※ 記載の際は、「運動特技実績申告書記入要領」を参照してください。
- ※ 記載した成績・記録については、その事実を証明できる客観的資料を必ず添付してください。チーム・団体競技の場合は、必ず志願者本人の氏名が確認できる大会メンバー表等の写しを提出してください。また、各添付資料はどの成績・記録を証明するものであるかを明記してください。
- ※ 高等学校卒業程度認定試験の合格者は「高認」、大学入学資格検定の合格者は「大検」と学校名の欄に記入してください。
- ※ \*印欄は記入しないでください